

情報通信審議会 情報通信技術分科会 新世代モバイル通信システム委員会
基本コンセプト作業班（第2回） 議事要旨（案）

1 日時

平成28年12月6日（火）10：00～12：00

2 場所

中央合同庁舎第2号館（総務省） 11階 第3特別会議室

3 出席者（敬称略）

構成員等：

三瓶 政一（主任）、岩浪 剛太、岩根 靖、大西 完司、上村 治（代理：佐野 弘和）、
佐藤 孝平、庄納 崇（代理：二階堂 健）、辻 ゆかり（代理：岡崎 義勝）、中村 武宏、
中村 隆治（代理：西川 卓朗）、橋本 和弥、林 俊樹、平松 勝彦、本多 美雄、松永 彰、
桑原 英治、菅沼 英明、城田 雅一

総務省：

渡辺電波部長、田原電波政策課長、杉野移動通信課長、中村新世代移動通信システム
推進室長、高橋移動通信課課長補佐

4 議題

(1) 提案募集の結果概要について

事務局より資料2-1に基づき説明が行われた。意見は次のとおり。

三瓶主任：提案募集の結果として、作業班の今までの議論の流れに沿った意見と、さら
に一步踏み込んだ意見が出ている。踏み込んだ意見にも、方向性の異なる様々
な意見があり、それらについても、委員会で議論していくことになる。

(2) 構成員等からのヒアリング

桑原氏、菅沼氏、城田氏及び橋本構成員より、資料2-2～2-5に基づき5Gのサービス
イメージ、ネットワーク構成、5Gの周波数などについて説明が行われた。

(3) 意見交換

質疑応答は次のとおり。

平松構成員：トヨタさんの御発表で、5G の限界の見極めが必要との説明があった。どのように限界性能を見極めていけばよいのか。

菅沼氏：具体的な方法まで想定していないが、想定されるサービスを考えて、そこで流れるデータ量を見積り、それが5Gの規格にミートするか検証するといった方法が、技術検討としてありうるのではないかと。

三瓶主任：このような検討は、クアルコムから説明のあった5GAAでも議論が行われるのではないかと。

城田氏：5GAAは設立されたところなので、具体的な検討はこれからだが、当然このような議論は行っていく。

中村(武)構成員：城田様の御意見に同意。第1回作業班でもコメントしたとおり、3.6GHz帯、4.5GHz帯、28GHz帯の5G利用を推進すべき。28GHz帯は、米国、韓国と連携できる可能性が高く、広帯域を確保できれば、高速・大容量という5Gの特徴を生かせる周波数帯として活用を検討したい。またこの帯域は、周波数割当計画、移動業務は2次分配となっているが、国際的な調和を推進するためにも、1次分配とすべき。

本多構成員：3GPPでは段階的に機能を追加していく予定。この機能拡張に対応できるよう、5Gの技術的条件は柔軟に規定して欲しい。

松永構成員：NSAを前提とした制度整備を前提とすべき。将来の機能拡張に対応できるよう拡張性、柔軟性を備えた制度整備とすべき。

佐藤構成員：3GPPのRel.15で一部機能の仕様策定が前倒しで行われているとのことだったが、ITUのIMT-2020の勧告の策定は2020年以降。3GPPとITUの検討スケジュールが合っていないがよいかと。

本多構成員：3GPPは、ITUのスケジュールを踏まえて検討を進めている。ITUのスケジュールは相前から決まっており、日本としてスケジュールを早めて欲しいということであれば、活動が必要。

中村(武)構成員：3GPPでは、リリース15以降を5Gと呼ぶこととしている。ITUのIMT-2020勧告は、リリース16をベースとする予定であり、3GPPとITUのズレが将来混乱をもたらすことが懸念。

佐藤構成員：ITUのスケジュールを見直すのであれば、3GPP側からITU側にリエゾンを送るといった対応が必要。日本が2020年にITUの勧告に基づいて省令改正等を行うのであれば、ITUのスケジュールを前倒しする必要があるのではないかと。

大西構成員：人命を預かる自動車業界として5Gのアプリを慎重かつ真摯にご検討いただいていると理解したが、喫緊の社会ニーズを踏まえ、できることから順次導入していくという考えもあるのではないかと。また一方、スポーツの祭典である

2020年の東京五輪に向けては、楽しいアプリを発掘していきたい。

岩浪構成員：最近、高齢者のドライバーによる事故が頻発しているが、5GやITでこういった事故を減らすことができないか。

菅沼構成員：今後、高齢者の比率が高まることが想定されるが、高齢者にも移動を楽しんでもらえるような対応が必要。トヨタでも事故で亡くなる人をゼロにしたいと考えており、様々な検討を行っている。AI、ITも含めると、こうした事故を防ぐことができる色々な手段があると思う。5Gで実現する様々なデータを活用できればよいのではないか。

(4) その他

事務局から、次回会合の日程等について説明が行われた。

以上